

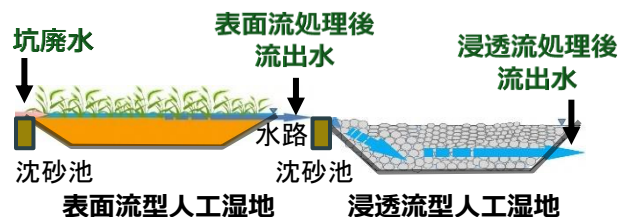
人工湿地坑廃水浄化システムの長期運用にむけた管理法の構築

背景

道内の休廃止鉱山から排出される坑廃水を、低コストでかつ長期にわたり安定的に処理するための運用管理法が必要である。

成果

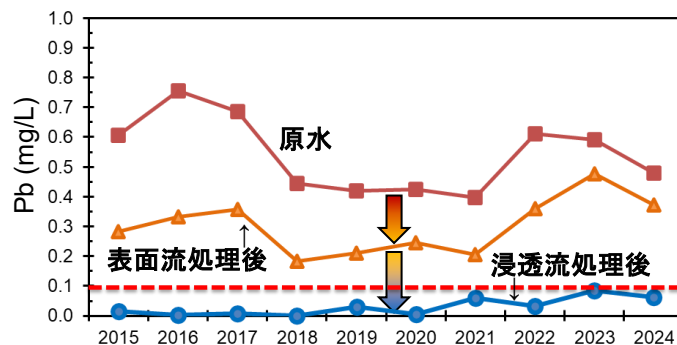
1 管理点検項目の体系化



【管理点検項目】

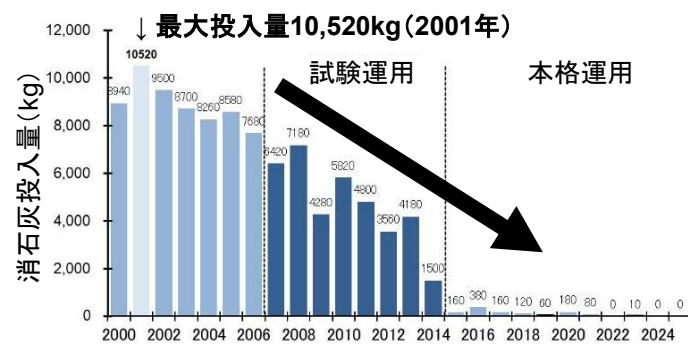
- 出水時に対応した施設配置（沈砂池・導水路等）
- 湿地の水深維持（盛土等）
- 水路の機能維持（清掃）
- 遮水シート（灰色太線）の確認・補修

2 長期的な処理性能保持を確認



10年にわたり排水基準値（赤点線）をクリア

3 薬剤投入量の大幅低減



薬剤投入量をほぼ0に

期待される効果

国のシステム導入ガイドラインに掲載→道内外の休廃止鉱山における坑廃水処理コストを大きく低減。



人工湿地坑廃水浄化システム（全景）